

第4課 घरमा कोही हुनुहुन्छ?

(家に誰かいらっしゃいますか?)

単語

ネパール語	意味
चार	4、4つの
आज	今日
घर	家、家庭
कोही	誰か/誰も
आमा	母
दिदी	姉
अँ	はい、うん(気軽な返事)
भाइ	弟
हजुर	はい(丁寧な返事)
अहिले	今
छु	～がある/いる(私)
हिजो	昨日
बेलुका	晩
-देखि	～から
छैनँ	～がない/いない(私)
सन्धै	元気な
-लाई	～に
धन्यवाद	ありがとう

会話文

①

A : आज घरमा कोही हुनुहुन्छ?

今日家に誰かいらっしゃいますか?

B : आमा र दिदी हुनुहुन्छ। अँ, भाइ पनि छ।
母と姉がいます。そうそう、弟もいます。

A : तपाईं अहिले घरमा हुनुहुन्छ?
あなたは今家にいらっしゃいますか?

B : हजुर, म हिजो बेलुकादेखि घरमा छैनँ।
はい、私は昨晚から家にいません。

②

A : तपाईं सन्धै हुनुहुन्छ?
お元気ですか?

B : म सन्धै छु। तपाईंलाई सन्धै छ?
私は元気です。あなたはお元気ですか?

A : धन्यवाद! मलाई पनि सन्धै छ।
ありがとうございます。私も元気です。

文法解説

① छ — 「ある/いる」も相手によって形が変わる

前回、हो(～です)が主語によって形が変わることを学びました。छ(あります/います)も同じで、誰について話すかで形が変わります。ネパール語では「ものがある」と「人がいる」を区別しないので、छは両方に使えます。

誰について話すか	代名詞	「ある/いる」	「ない/いない」
自分(私)	म	छु	छैन
友達・目下の人(彼/彼女)	ऊ	छ	छैन
彼/彼女(少し丁寧)	उनी	छन्	छैनन्
目上の人・丁寧に(あなた/彼・彼女)	तपाईं / उहाँ	हुनुहुन्छ	हुनुहुन्न

- म छु。/ म छैन。→ 私はいます。/ 私はいません。
- भाइ पनि छ。→ 弟もいます。(ऊ=彼、が省略された形)
- तपाईं/उहाँ हुनुहुन्छ?/हुनुहुन्न。→ いらっしゃいますか?/ いらっしゃいません。

ポイント: **हो** のときと同じ考え方です。自分には **छु/छैन**、丁寧に言うときは **हुनुहुन्छ/हुनुहुन्न** の1セットだけで十分会話できます。

② 形容詞 + **छ** — 「性格・性質」を言うとき

「その人がどんな人か」を言うときは、形容詞のあとに **छ** を付けます。**हो**(～です)を使うと、その形容詞の後ろに「人」が省略されていると考えられ、少し説明っぽい言い方になります。

- **ऊ मूर्ख छ।** → 彼(彼女)は愚かです。
- **म अग्लो छैन।** → 私は背が高くありません。
- **ढकालजी दयालु हुनुहुन्छ।** → ダカールさんは親切(な人)です。

③ 「元気ですか?」の言い方は2通りある

「元気ですか」は、**तपाईं सन्चै हुनुहुन्छ?**(主語が **तपाईं**→動詞が変化する形)と、**तपाईंलाई सन्चै छ?**(**लाई**「～に」を付けた形)の2通りがあります。

-लाई を付けたときは、誰について言っても動詞は必ず **छ** のままで、形が変わりません。**म सन्चै छु**。も **मलाई सन्चै छ**。も同じ「私は元気です」という意味です。

ポイント: 2つの言い方があると覚えておけば十分です。実際の会話では、**सन्चै छ?**/**सन्चै छ**。のように主語を省略してもかまいません。

④ **को**(誰)→ **कोही**(誰か/誰も)

को は「誰」を尋ねる疑問詞ですが、**कोही** という形にすると、肯定文では「誰か」、否定文では「誰も」という意味に変わります。他の疑問詞にも同じパターンがあります。

疑問詞	意味	強調形	肯定文の意味	否定文の意味
को	誰	कोही	誰か	誰も
के	何	केही	何か	何も
कहाँ	どこ	कहीं	どこかに	どこにも
कुन	どの	कुनै	いずれかの	いずれの～も

- **को छ?** → 誰がいる? / **कोही छ।** → 誰かいる。 / **कोही छैन।** → 誰もいない。

ポイント: 「疑問詞+強調形」で「～か/～も」になる、というパターンだけ覚えれば、**को・के・कहाँ・कुन** すべてに応用できます。